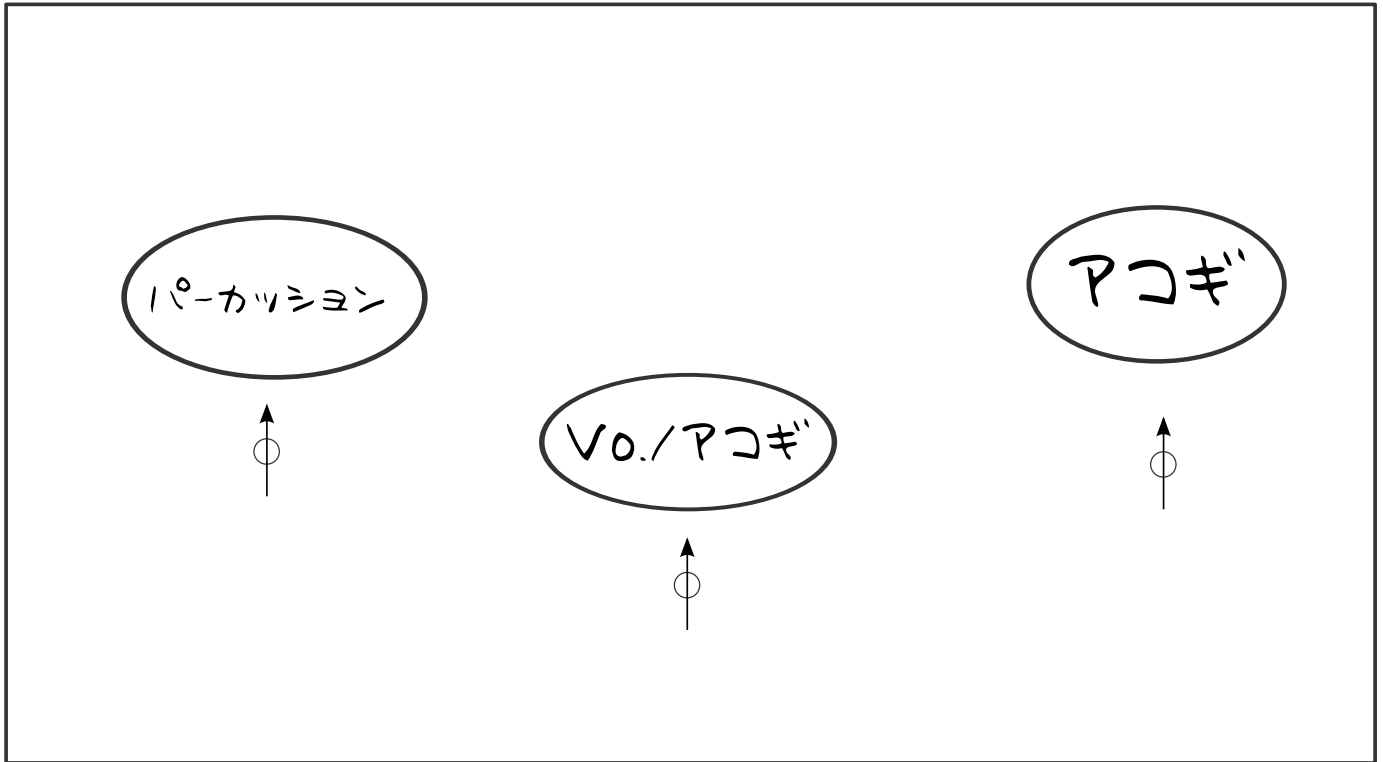


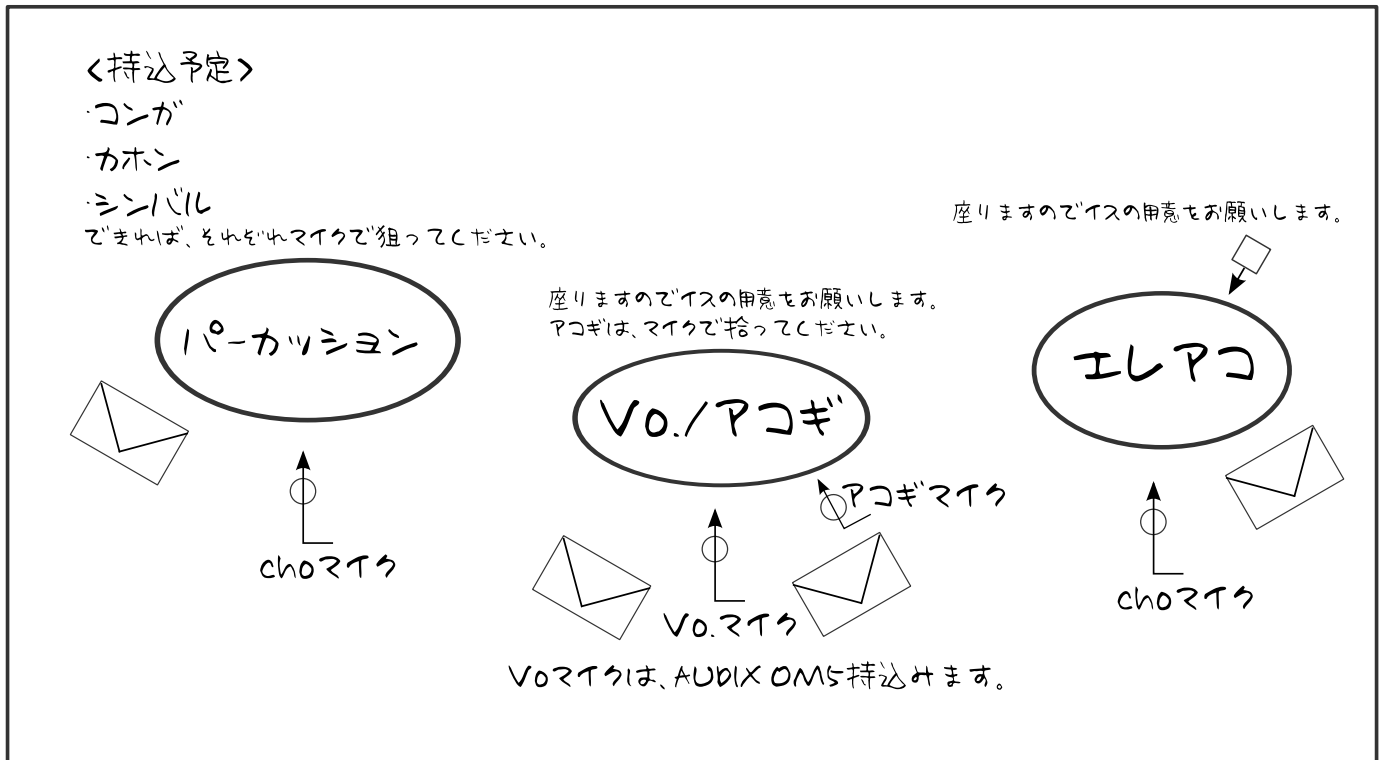
分かりづらい例



- 1、エレアコなのか、普通のアコースティックギターなのか、明記がほしい。
- 2、立つのか、座るのかによって、イスの必要・不必要も書いておくと分かりやすい。
- 3、パーカッションの構成が分かると、マイクの準備もしやすい。
- 4、モニタースピーカーの位置の要望も付け加える。

分かりやすい例

※ポイント
記号や専門的な書き方は気にせず、要望などは自分の表現で伝えればOKです。



↑ (large circle) 大きなブームスタンドの記号です。 ↑ (small square) ダイレクトボックス(DI)の記号です。

↑ (small circle) 小さなブームスタンドの記号です。 ⊞ (envelope) モニタースピーカーの記号です。

マイクスタンドの種類は、記載する必要はありませんが、強い要望がある場合は、予め記入しておくと、間違いの無い準備ができます。